



活動のひとつひとつとネットワークが“社会の厚み”になる

令和7年度4月より第3期こども若者計画がスタートします。

その前に、第2期10年はどんな「時代」だったのか振り返りたいと思います。10年前、税と社会保障の一体改革でこども子育てに恒久的な予算が充てられ、「お財布」が変わりました。すべての人がステイクホルダーとして具体化された瞬間でした。世田谷区では地域子育て支援コーディネーターが誕生し、地域で親子に支援する人たちが増えました。「おでかけひろば」として、地域の人々が自ら子育てを支えていく場も生まれました。こうした活動は、地域が子育てを見守る大切さを伝えるもので、今もそのネットワークが広がっています。

これこそ、「こどもの100ヶ月の育ちビジョン」における「社会の厚みを増す」という重要な部分です。これからも共にその「社会の厚み」を作っていきましょう！



代表理事 松田妙子

<せたがや子育てネットが「令和6年度東京都女性活躍推進大賞」を受賞しました！>



このたび当法人は、「令和6年度東京都女性活躍推進大賞<地域部門>」を受賞しました。

2025年1月27日に行われた表彰式には、代表理事の松田妙子と副代表の小林ゆかり、理事の加藤剛の3名が出席し、小池百合子知事より表彰状を頂きました。

今回の受賞では、2004年の団体設立から20年に渡って続けてきた、地域の子育てを地域全体で支えるための取り組みを評価いただきました。多岐にわたる当団体の活動の中でも、

●世田谷区内の50を超える子育て関連団体・個人の支援者・行政職員等が参加する「区民版子ども子育て会議」

●親子ボランティアが学校を訪問し、赤ちゃんを抱っこする体験を中学生にプレゼントする授業「赤ちゃんを連れて学校へ行こう！」

など、地域にとって必要だと思うことを、一つひとつ地域の仲間のみならずともに形にしてきたことが注目いただくポイントとなりました。

これまでこうした活動をご一緒いただいたみなさまに、あらためて感謝申し上げます。

東京で輝く、自分らしく。



<せたがや子育てネットの動き>

2024年11月～2025年1月>

- ◆すすくコンパス「おうち性教育」
講師：イラストレーター フクチ マミ氏(11/9)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@東深沢中(11/12、11/19)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@深沢中(11/21)
- ◆法人設立20周年記念パーティー@三茶しゃれなあどホール(11/29)
- ◆第1回楽天市場 プレママパパワークショップ(12/7)
- ◆世田谷区里親研修(12/8、12/15)
- ◆赤ちゃんとのふれあい体験授業@奥沢中(12/10)
- ◆すすくコンパス「子どものメディアとの付き合い方」
講師：(株)喜楽学舎 代表取締役 古野陽一 氏(12/14)
- ◆公益社団法人東京青年開始書世田谷区委員会新年賀詞交歓会(理事2名参加)(1/16)
- ◆世田谷地域子育て支援者懇談会参加(1/17)
- ◆令和6年度東京都女性活躍推進大賞受賞授賞式 (1/27)

<調査/ヒアリング/受入れ/取材等>

---11月---

- ◆東京仕事センターよりボランティアスタッフ受け入れ(おでかけひろば まーぶる)
- ◆令和6年度東京都女性活躍推進大賞(地域部門)受賞
- ◆こども家庭庁調査事業ヒアリング対応

---12月---

- ◆早稲田大学卒業研究におけるインタビュー調査
- ◆国土舘大学ヒアリング調査

<松田妙子代表理事 登壇・掲載>

- ◆NPO法人子育てひろば全国連絡協議会主催 全国子育てひろば実践交流セミナーin山口(11/4)
- ◆上記同主催 地域子育て支援拠点研修 東京開催(1/26)
- ◆『遊育』にて「子育て支援の最前線」を毎月連載中

---今後の予定---

- ◆全国家庭養護推進ネットワーク主催 「第7回FLECフォーラム」@早稲田大学(3/15-16) 「家庭支援事業なくしてサポートプランなし」登壇
- ◆区民版子ども子育て会議@成城ホール(3/21 19-21時)

地域防災イベント“美味しい炊き出し体験”を今年も開催！

「おでかけひろば ぶりっじ@roka」のあるUR芦花公園団地中庭で、2024年11月23日に「地域防災はじめての一步～美味しい炊き出し体験」を今年も開催しました。2018年から始まり、コロナ禍後としては2回目の開催となった今回、とても風が強く寒い日となりましたが、地域に住む乳幼児親子から高齢の方まで170人以上が参加し、関係者を含めると200人前後の地域の人たちが集まりさまざまな体験をすることができました。

防災食を試食し、煙中訓練や水消火器を試し、かまどベンチを使った火おこしとそこで作った焼き芋などをみんなで食べる、七輪を使うなど、普段はなかなかできない体験ばかり。防災の知識を一時的に得るだけでなく、災害時に地域でできること、自分たちにできることを考える機会になったのではないかと思います。



地域のみなさんとお芋を包むなどの準備をして(写真右)、かまどベンチで実際に火おこしをしての焼き芋づくり(写真左)。災害時にも起こりうることを想定しながら、火の取り扱いに注意して行いました。



水が貴重な災害時に役立つのがポリ袋を使った調理。袋を容器代わりに食べることもできて、水を節約。一社ポリバスマイル協会の防災ポリパン®を地域のみなさんとチャレンジしてみました。



使い慣れた抱っこ紐がない時の代用はもちろん、大人を背負うこともできる「さらし」でのおんぶ体験。



近隣の自治会のみなさん(写真)、商店街、保育園、世田谷区や社会福祉協議会職員の方々、世田谷で防災に取り組むNPOのみなさんなど、多数の関係者のご協力を得て、一緒に実施できたことを嬉しく思います。

せたがや子育てネットによる
地域防災イベント
3月8日(土) 11:00~14:00
場所: 世田谷区宮坂三丁目「山下西公園」
(通称: 宮坂やまにし公園)
にて開催予定! 地域の方ならどなたでも
ご参加ください♪

お役立ちコラム

～赤ちゃんのいるご家庭向けの防災コンテンツご紹介

災害時を想定して、赤ちゃんのいる場合はどんな備えがあったらいいの? と漠然と不安に感じている人もいらっしゃると思います。そんな方におすすめのコンテンツをご紹介します。せたがや子育てネットが運営する世田谷区両親学級などでもご案内しています。ぜひ周囲のみなさまにもお伝えください。

災害時の赤ちゃんの栄養
あんどろりす 本郷寛子 (絵: エムキヤコ)

母乳をあげているお母さんへ
母乳をあげているお母さんへ
母乳をあげているお母さんへ

赤ちゃんを育てる際に、必ず読んでほしい本。災害時の赤ちゃんの栄養について詳しく解説されています。お母さんの不安を解消し、赤ちゃんの安全な食生活をサポートします。

赤ちゃんを育てる際に、必ず読んでほしい本。災害時の赤ちゃんの栄養について詳しく解説されています。お母さんの不安を解消し、赤ちゃんの安全な食生活をサポートします。

母乳をあげているお母さんへの情報は貴重です。

「母と子の育児支援ネットワーク」作成
「災害時の赤ちゃんの栄養」家庭向け配布資料
母乳の場合と乳児用ミルクの場合それぞれ、緊急時の対応が端的にまとまっています。コップでの飲ませ方や保護者向け相談窓口など災害時に限らず知っておくとよい情報が記載されています。



スマホでも読みやすい「災害時の赤ちゃんの栄養」マンガ(無料)
アウトドア防災ガイドあんどろりすさんと、左記でも紹介した「母と子の育児支援ネットワーク」本郷寛子さんによる、災害時の授乳等のポイントを紹介するマンガ。スマホで読みやすい縦スクロールなので、日頃からアクセスして避難所の環境や心身の仕組みなどを理解しながら災害時の対応をイメージしておけるとよさそうです。



災害時の赤ちゃんの栄養
あんどろりす 本郷寛子 (絵: エムキヤコ)

災害時の赤ちゃんの栄養
あんどろりすのゆるっとアウトドア防災

災害時の赤ちゃんの栄養
あんどろりすのゆるっとアウトドア防災

災害時の赤ちゃんの栄養
あんどろりすのゆるっとアウトドア防災

せたがや子育てネット 20周年記念パーティー開催のご報告

「NPO法人せたがや子育てネット」はNPO法人設立から20周年を迎え、2024年11月29日にはそれを記念して、ささやかな集まりを催すことができました。世田谷区内外で一緒にいる活動団体の方々をはじめ、保坂展人世田谷区長、区議の皆さま、区役所の方々、団体理事やスタッフなども含め、これまで活動を共にし、応援してくださった100人以上がお集まりくださいました。

これまでの活動の歩みを振り返りながら懐かしみ、称え合い、感謝の思いを伝え合い、これからの一步をまた踏み出そうとするお互いを応援する、そんな温かな場となったことに、心より御礼申し上げます。

また、当日ご参加が叶わなかった方からもお祝いのお花や贈り物、メッセージなどをお寄せいただき、本当にありがとうございました。



世田谷区の保坂展人区長からは『仲間』分かち合い『おたがいさま』といった言葉が忘れ去られたような社会の風潮の中で、世田谷区にはせたがや子育てネットがあり、SOSを出せば手を差し伸べてもらえるという繋がりがあることの意味は大きい。その繋がりは20年でますます広がっている」と評価いただきました。



当団体の加藤剛理事のチェロと、「生活クラブ子育て広場ぶんこ」飯澤さんのウクレレによる演奏で、20周年のハッピーバースデーソングを歌ってお祝いました。



久しぶりに会うご参加者同士の会話も弾み、今回特別に作ったお祝いのケーキや料理を囲みながら、思い出話やこれからの期待についてなど、歓談も盛り上がりしました。



20周年を機に今回新たに制作した、団体の活動紹介パンフレットをお披露目。ご参加のみなさまに配布させていただきました。

～団体代表 松田妙子より～

世田谷区の人口は90万人にも上り、他の自治体の子ども・子育て施策をそのまま参考にはできない面があります。モデルがないままに、区内の各地域でそれぞれが必要だと気付いたことをどう仕組み化して広げ、深めるかを考えて実践してきた20年でした。一つひとつは小粒でもたくさんの仲間を支えられているので、多少つぶれても大丈夫なたくましさがあるのが、この子育てネットワークの特徴だと思っています！



連載！～オール世田谷の仲間たち～

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会は、全国に約1,500会員を擁し、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業、地域子育て相談機関、プレママ・プレパパ支援など支援者のニーズに合わせたフォーラムや研修事業、調査研究、情報発信等を行う中間支援団体です。

せたがや子育てネットさんには、こども家庭庁委託事業の研修セミナー(東京開催)やオンライン研修等の事務局をご担当いただくなど、お世話になっております。

今後もせたがや子育てネットさんと連携して実践現場の力になるような事業を推進できればと思っております。



2025年1月26日には、地域子育て支援拠点研修「東京開催」に165名が参加



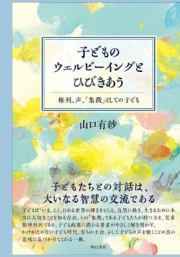
詳細は、子育てひろば全国協議会ホームページまたはInstagramへ

児童精神科医 山口有紗さん(子どもの虐待防止センター)

子どもの心の健康やウェルビーイングを育む大切な要素のひとつに、地域の人や場所との豊かなつながりがあります。

私は、子どもの心を専門とする医師として、児童相談所や一時保護所(子どもたちとお話をしたりヨガをしたり)、国立成育医療センター、こども家庭庁などで仕事をしています。子どもたちやご家族を、せたがや子育てネットさんはじめいろいろな人や居場所さんたちとつながらせていただくこともあります。

また、「こども専門家アカデミー」という対話のプラットフォームを仲間たちと作り、不定期に学びの会を開催しています。医療が病院の外に出て、子どもたちの健やかな育ちのそばにあるにはどうしたらいいか日々考えていますので、ぜひ気軽にお声掛けいただけたら嬉しいです。



最新著書『子どものウェルビーイングとひびきあう』(明石書店)



「こども専門家アカデミー」の会の様子

せたがやこどもフードパントリーからお知らせとおねがい

「せたがやこどもフードパントリー」は、せたがやの子どもの食の応援プロジェクトです。2020年4月～2024年11月末までに175日間438回、のべ約32,700食を提供し、現在も未就学から高校生世代まで約200家庭340人の子どもたちが利用しています。

今年も子どもたちやそのご家族が健やかに過ごせますよう、みなさまのご支援をよろしくお祈りします。ご寄付の詳細については、ホームページにて記載しております。ご協力よろしくお祈りいたします。



せたがや子育てネットにジョインして、子育て環境を一緒につくりませんか？

子どもの名前をたくさん知っている大人や、ちょっとしたことでも地域に関心や役割を持つ人が増えると、子どもを通じて街が豊かになります。一緒に地域の子育て環境をつくりませんか？

賛助会員： 入会金なし、年会費 3,000円(個人) 10,000円(法人)

寄付： 任意の金額でかまいません。どのような金額でも歓迎いたします！



【編集後記】法人設立20周年、東京都女性活躍推進大賞受賞という当団体にとっては嬉しい節目の出来事が続きました。一方で、団体としてよりよい活動運営を目指してカイゼンにも取り組んでいきたいと思っています。世の中の便利なツールをなかなか使いきれていない！？せたこそメンバーですが、一つひとつ学びを進めています。